

[広報]

さがわ

PUBLIC RELATIONS SAMEGAWA

さがわ
J u l y
2024

令和6年7月1日発行(毎月1日発行)
第843号(昭和27年9月創刊)

発行/福島県鮫川村 編集/鮫川村役場村づくり推進室
〒963-8401 福島県東白川郡鮫川村大字赤坂中野字新館 39番地5



こどもセンタープール開き

ぼく・わたしの夢

〔第88回〕
鮫川小学校6年生の児童に将来の夢を教えてくださいました。



畜産業をするために

みのり
澤口実莉さん

私の将来の夢は、畜産業をすることです。そのために算数や国語を特にがんばりたいです。畜産業をやってみようと思った理由は、いつもお母さんやお父さんを見ていてカッコいいとおもったからです。これから勉強がとてもむずかしくなっていくので、あきらめずに頑張りたいと思います。



目標をつくってくれてありがとう、
自転車競技よ

あおい
矢吹碧唯さん

ぼくは、自転車競技をするために石川義塾中学校へ行きます。自転車競技は小学2年生から始めました。学法石川高校の自転車部がかっこよく、同じ高校へ行きたいと思いました。中学校へはロードバイクで通い、中学2年生からは高校生の練習に混ざれるようにしたいです。目標はロードレース、シクロクロスで全日本選手権優勝なのでこれからも頑張ります。



学校の先生になりたい

そういちろう
澤村宗一郎さん

ぼくの夢は、学校の先生になることです。理由は、4年生・5年生の時の担任のやさしい先生の授業が分かりやすかったことと、授業で将来の夢を聞かれたときに学校の先生になりたいと言ったら、「いい夢だね。絶対に先生になれるよ。将来いっしょに働こうね」と言ってもらえたからです。

消防服がリニューアル



▲ 新入団員の皆さん

国が推奨するデザインを採用しています。機能が向上し、夜間でも目立つオレンジの配色を多く取り入れたことで、活動時における安全性が向上しました。

SNSでも情報配信中

村公式アカウントはコチラ



Facebook



Instagram



Line

編集後記

■小学3年生の源流探検に同行しました。私たちの生活に欠かせない水。児童は「山に水がたまっているのを初めて知りました」と感想を発表してくれました。山の中で長い年月を経て生まれ変わった水を実際に見ながらの授業は、この村ならではの体験だと思いました。(藤田)



5月23日に行われた植樹祭で、植樹をしたこどもセンターの園児たち

森林の役割

鮫川村は源流の村です。大切に守られてきた森林は水を生み、私たちの生活を支えています。この豊かな森林環境は祖先から大切に受け継がれてきたものです。

森林は多くの大切な役割を持っています。土壌保全や水の浄化など、村の森林が持つ公益的機能の貨幣評価額は年間259億円とも試算されています。

私たちの暮らしは時に下流域にも影響を与えます。豊かな森林環境を維持することは、私たちだけでなく皆さんの人の日々の暮らしを守ることもあります。



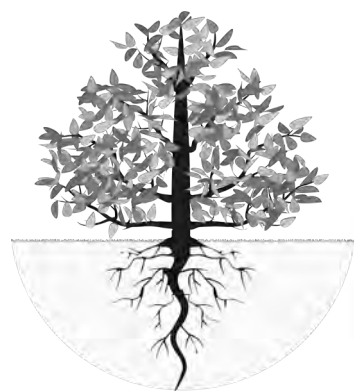
森林が持つ主な機能

災害や土砂崩れを防ぐ

木の根は土を固定し土砂崩れを防ぎます。下草や落葉などは表土の流出を抑えます。(172億円)

温室効果ガス削減

日本のCO2吸収量のうち、9割以上は森林が吸収しています。(10億円)



水をつくる

落ち葉が堆積した土壌が、雨水をろ過しキレイな水を生み出します。村のとても重要な役割です。(73億円)

その他

- ・レクリエーション（遊びや癒し効果）
- ・生物多様性の保全 など

※（ ）内は貨幣評価額
※令和元年度「森林林業白書」と福島県公表資料を参考に算出

森林環境税が

スタート

近年、全国的に林業の担い手不足や所有者不明の森林が増えるなど、手入れが十分に行き届いていない森林が増えてきています。

こうした問題の解決に向けて、森林を持つ自治体だけでなく、森林の恩恵を受ける全ての人で支え、守る仕組みが始まっています。

福島県では、豊かな自然環境を県民全員で守り育て次世代に引き継ぐため、平成18年度から福島県森林環境税を導入し、森林の保全・整備を行っています。これは、県で行う事業や市町村に対し「森林環境交付金」として交付されています。

また、令和元年度には、市町村による森林整備や森林経営管理制度等の新たな財源として森林環境譲与税が導入されました。この森林環境譲与税の財源として、令和6年度から「森林環境税」の課税がスタートしています。

小特集

森林を守り、暮らしを守る

鮫川村の面積のおよそ7割が森林です。森林は多くの大切な役割を担っています。

この大切な役割を生かすには手をかけしっかりと守り育てていく必要があります。

森林環境税（国税）：R 6～
福島県森林環境税（県税）：H 18～



森林環境税（国税）
年間 1,000円/人

+

福島県森林環境税（県税）
年間 1,000円/人

納付



国・県

交付



森林環境譲与税（国）
森林環境交付金（県）

市町村に配分

森林整備・人材育成・木材利用・普及啓発の取組に活用



6月19日に行われた源流探検活動で、戸草川の源流に行きました

人材育成

源流体験活動 ②

カジカを呼び戻す会では、毎年鮫川小学校の児童を対象に鮫川の源流をたどる探検活動を実施しています。子どもたちは生態系と森林保全の重要性について学びます。

カジカを呼び戻す会
齋須 寛一さん(新宿・左) 高杉 晃さん(大竹・右)

この活動を通して、子どもたちには水の大切さを学んでほしいです。



② …森林環境譲与税(国→村)
② …森林環境交付金(県→村)

村の取り組み

村では、森林環境譲与税・森林環境交付金を活用し、森林が持つ役割を守るため、様々な取り組みを実施しています。

木材利用

景勝地に木柵・ベンチを設置 ②

鹿角平観光牧場の水路に面するキャンプ場の境界に木柵を設置しました。江竜田の滝にも木製ベンチを設置し、ゆっくりと景観を楽しめるようになりました。

▶実施年度 令和5年度
事業費 438千円



鹿角平キャンプ場に設置された木柵は、木材を使用することで景観に配慮しています

木枠・木製ベンチを設置 ②②

さざり荘ゲートボール場に、コート囲む木枠と木製ベンチを設置しました。

▶実施年度 令和5年度・6年度
事業費 355千円

村ゲートボール協会長
薄葉 正一さん(名下)

プレーの順番を待っている時、休むのにちょうどいいです。ここを会場に年間5回の大会があるので整備されてよかったです。



1 木枠のおかげでボールが飛び出しません
2 プレーの合間にベンチでひと休憩

緑豊かな自然環境は村の貴重な資源です。森林環境税は、私たち全員で大切な森林を守る仕組みです。村ではこの資源を守り、後世に繋いでいくため、今後も森林を維持・活用する取り組みを推進していきます。



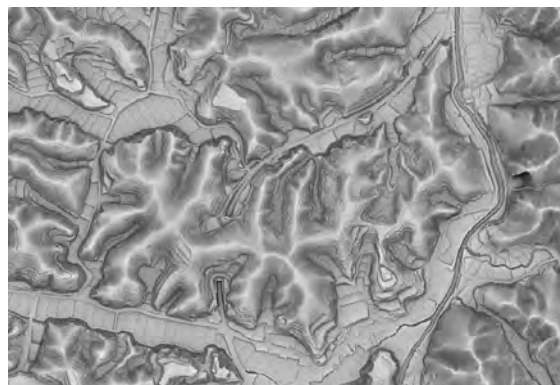
美しい里山の風景

森林整備

地形図の作成 ②

村内全域の森林にレーザー計測を行い、標高や傾斜等が分かる地形図を作成しました。これは、効率的に村の森林を整備していくために活用します。

▶実施年度 令和4年度
事業費 5,170千円

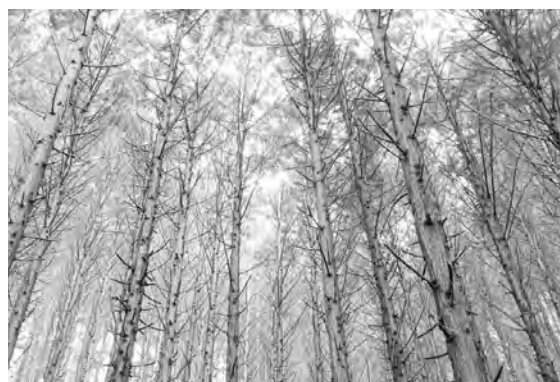


傾斜や標高が分かる地形図(鮫川小学校周辺)

森林整備の基本方針を策定 ②

今後、村の森林整備を計画的かつ効率的に進めるため、森林整備の基本方針を策定しました。これは、村の現状の課題や今後譲与税をどのように活用するかを定めるものです。

▶実施年度 令和2年度
事業費 7,700千円



計画書を基に整備を進めています

水源涵養林の下刈り ②

水資源の貯留、水質浄化などの機能を維持することで安全できれいな水を供給します。

▶実施年度 令和5年度…湯の田水源・鋤木田水源
令和4年度…鋤木田水源
事業費 令和5年度 2,035千円
令和4年度 1,034千円



きれいに整備された湯の田水源(さざり荘裏)

個人住民税の定額減税について

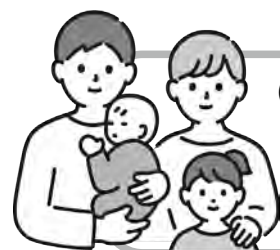
日本経済をデフレに後戻りさせないための措置の一環として、令和6年度分の個人住民税において定額減税が実施されます。これは、1人あたり年間で個人住民税が1万円減税されるものです。

対象となる人

令和5年中の合計所得金額が1,805万円以下で、個人住民税所得割の納税義務者

減税額

納税者と配偶者を含む扶養親族1人につき1万円



(例) 会社員 40代男性 妻と子ども2人を扶養
1万円 × 4人(本人+妻+子ども2人)
= 4万円減額

※国内に住所を有する人に限ります。

※同一生計配偶者及び扶養親族の判定は、原則令和5年12月31日の現況によります。

※税額控除(寄附金税額控除や住宅ローン控除等)を行った後の所得割額から行います。

※算出した減税額が所得割額を上回る場合は、所得割額が減額の限度額となります。(均等割額へ減税の適用はできません。)

徴収方法

①給与所得者

令和6年6月分は徴収されず、定額減税後の税額を令和6年7月分～令和7年5月分の11か月で均されます。

②事業所得者等

定額減税前の税額をもとに算出された第1期分(令和6年6月分)の税額から控除され、控除しきれない場合は、第2期分(令和6年8月分)以降の税額から順次控除されます。

③年金所得者

定額減税前の税額をもとに算出された令和6年10月分の特別徴収税額から控除され、控除しきれない場合は、令和6年12月分以降の特別徴収税額から順次控除されます。

- ・減税額については、納税通知書の書面又は特別徴収税額通知書の摘要欄に記載があります。
- ・所得税(国税)の定額減税の詳細は、国税庁ホームページをご覧ください。



国税庁ホームページ

まもなく1年

戸草川(鮫川水系) 水質汚濁問題

神明畜産(本社・東京)が運営する養豚場「鮫川ファーム」から、処理しきれなかった豚のふん尿が戸草川水系をはじめ鮫川水系を汚染した問題。

令和5年7月24日に住民説明会を実施し、間もなく1年が経過します。その間の村や県など関係機関の取り組みや、その後の現状についてお知らせします。

村や関係機関の取り組み

村では、住民説明会以降も県(県南地方振興局・県南農林事務所・中央家畜保健衛生所)と連携し、立入調査・水質調査を行いました。特に住民の生活に必要不可欠な水質の調査は、村独自で水質調査を実施し監視を続けてきました。

また、法令違反状態の早期改善に向けて、農林水産省、環境省、福島県、本県選出国會議員、郡選出県議會議員への協力要請を行いました。

関係法令を所管する県では、事業者に対し違反行為に対する是

正通知の交付と改善指導、定期的な水質調査を実施し、改善作業の進捗について随時報告を受けながら監視を強化しました。

鮫川ファームの改善取り組み

鮫川ファームでは、新たに脱水設備を導入し凝集剤や微生物剤を添加するなど、ふん尿処理の改善に取り組んできました。

また、素掘りした農地へ保管していたふん尿については、バキュームカーで尿を吸引し固形物は堆肥化により処理しました。

現在の鮫川ファームの状況

最近の水質調査では、各項目において水質検査基準を下回っており、川底が見えるほどに透明度も戻りました。(調査結果は、ほっと通信に掲載しています)

また、ふん尿が保管されていた農地は、全てのふん尿処理が完了し掘った穴も埋め戻されました。

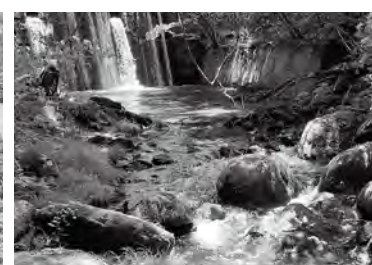
鮫川ファームでは、今回のような水質汚濁の再発防止に取り組んでおり、村でも継続して適切な調査・指導を行っていきます。

【農林商工課

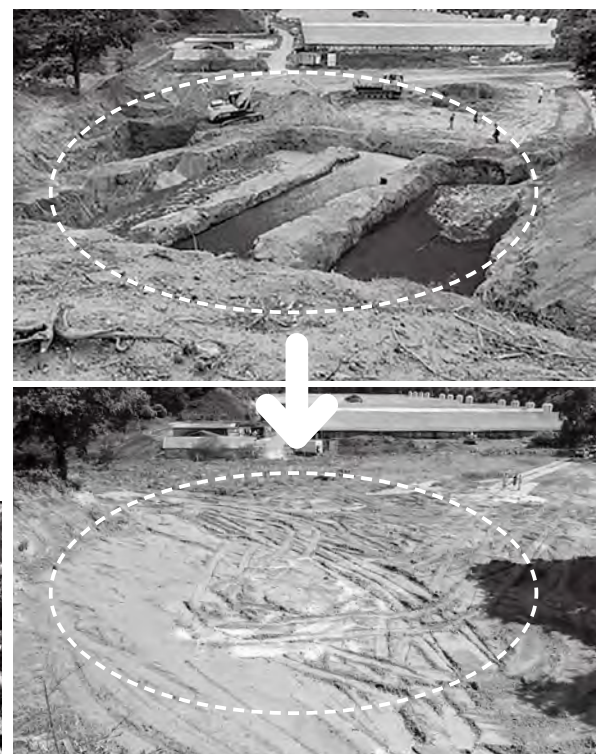
☎ 49-3113



現在の鮫川ファームの様子



悪臭や濁りが無くなった天狗橋



素掘りしふん尿を保管していた農地(上)と保管は正後の農地(下)

地震に備えましょう 木造住宅の耐震補強



村ホームページ

耐震補強を行うことで地震による住宅被害を未然に防止することが出来ます。村では、木造住宅の耐震診断と改修に係る費用を一部支援します。申請を希望する人は、地域整備課に備え付けの申込書に必要事項を記入し提出ください。

募集戸数

各事業 1戸

申込期限

令和6年8月30日（金）

▼木造住宅耐震診断者派遣事業

木造住宅の耐震診断を希望する人に耐震診断者を派遣します。

補助要件

- 次の条件をすべて満たす戸建て木造住宅の所有者等（所有者、賃借者、購入予定者）で村税を滞納していない人
- ① 昭和56年5月31日以前に建てられた住宅
 - ② 木造3階建て以下の住宅
 - ③ 過去にこの事業による耐震診断を受けていない住宅

個人負担

1戸6,000円

▼木造住宅耐震改修等支援事業

木造住宅の耐震改修工事等に要する費用を一部補助します。

補助要件

- 次の条件をすべて満たす戸建て木造住宅の所有者等（所有者、賃借者、購入予定者）で村税を滞納していない人
- ① 現在居住している若しくは居住する予定の専用または併用住宅
 - ② 耐震診断の結果、耐震基準を満たしていないと判断された住宅
 - ③ 昭和56年5月31日以前に建てられた住宅
 - ④ 木造3階建て以下の住宅
- 補助金額
工事費の50%相当
※工事内容によって上限金額が変わります。

詳しくは村ホームページをご覧ください。

☎ 49-3114

☎ 49-3114

知っていますか？

シルバー人材センター

生涯現役社会の実現のため、長年培った知識・経験・技術を活かした就業経験を提供し、生きがいづくりと地域社会の福祉・地域活性化に寄与することを目的にシルバー人材センターの事業が行われています。現在村では、44人（平均年齢74歳）の会員が登録され活動しています。

働くには？

入会を希望する概ね60歳以上の人は、入会申込書の提出と、入会金・年会費（それぞれ1,000円）が必要です。申し込み後、理事会で承認されると会員となり活動ができます。

▼作業の流れ

班ごとの活動となります。事務局から班長に作業箇所の連絡が入ります。

▼配分金の支払

月末にその月の作業実績（日報）を事務局に提出します。作業日誌をもとに、配分金の計算を行い、翌月15日に支払いとなります。

仕事を依頼するには？

シルバー人材センターの事務局（商工会内）に申し込みます。作業場所や内容、時期、必要人員数などを確認します。

▼費用の目安

- 機械除草
：9,471円/日
急傾斜地や湿田など
：9,876円/日
一般農作業
：7,438円/日

▼支払い方法

月末締めで翌月10日までに請求書を発行します。指定の口座に振り込み、または事務局に現金でお支払いください。

その他、不明な点がありましたらお気軽にお問合せください。

☎ 49-2171

☎ 49-3114

ふくしま就職面接会&企業説明会 ふくしまで就職しませんか

新卒予定の人、現在就職活動をしている人を対象に、県内企業との就職面接会を開催します。「ユースエール認定企業」を中心に県内企業150社が参加予定です。

ここでしか出会えない魅力ある県内企業が多数参加します。福島県での就職を検討している人はぜひご参加ください。

対象

- ・令和7年3月に新規大学等を卒業予定の人
- ・概ね35歳未満で現在就職活動をしている人

開催日時

令和6年8月7日（水）
13時00分～15時30分

会場

ビッグパレットふくしま
多目的展示ホールA・B

実施内容

- ① 事業所ブースにおける人事担当者との面談
- ② ハローワーク等各機関による職業相談・情報提供

その他

- ① 学生等、求職者の人の参加申込みは不要
- ② 郡山駅西口から会場まで、無料シャトルバスを運行予定
- ③ 参加事業所は7月中旬に、福島県労働局ホームページ上で公開予定

主催

厚生労働省福島労働局・福島県

☎ 024-529-5396



後期高齢者医療制度のお知らせ

被保険者証が新しくなります

現在お使いの被保険者証（オレンジ色）は、令和6年7月31日で有効期限を迎えるため、使用できなくなります。

令和6年8月1日からは、7月下旬に交付する新しい被保険者証（ピンク色）をご使用ください。

古い被保険者証（オレンジ色）

令和6年7月31日（水）まで使用できます

新しい被保険者証（ピンク色）

令和6年8月1日（木）から使用できます

※期限の切れた被保険者証（オレンジ色）は、被保険者証の誤使用や詐欺被害を防ぐため、7月31日の有効期限を過ぎたら、住民福祉課に返却いただくか、ご自身で破棄してください。

※ご自身で破棄する場合は、個人情報に留意の上、シュレッダーで細かく断裁するなどして確実に破棄してください。

その他

マイナンバーカードと被保険者証の一体化により令和6年12月2日付けで被保険者証は廃止となります。ただし、7月下旬に新しく交付する被保険者証（ピンク色）は記載内容に変更がない限り、有効期限の令和7年7月31日まで医療機関等で使用できます。

☎ 49-3112

☎ 49-3112



被保険者証とマイナンバーカードが1枚になり、原則令和6年12月2日からは被保険者証（ピンク色）は使用しません。マイナ保険証の登録をお願いします。ただし、有効期限の令和7年7月31日までは使用ができます。

鮫川分署に着任 太田 和夫さん



白河地方広域市町村圏消防本部
棚倉消防署鮫川分署長

太田 和夫（おた・かずお）消防司令

52 歳。白河市出身。
特技 極真空手式段

4月より、棚倉消防署鮫川分署に太田和夫分署長が着任しました。鮫川分署は9人体制で勤務しています。

太田分署長は鮫川村での勤務が初めてとのことで、村の印象を伺いました。「自然がとても豊かです。また、消防団をはじめ、住民の皆さんには心良く受け入れていただき感謝しています」消防団に関しては「とても統率がとれていて頼りになります。消防団の協力は必要不可欠なので力強い存在です」と教えていただきました。

鮫川分署では、火災予防活動や救助訓練のほか、日頃から防火広報も兼ねて村内の地理・水理の確認・調査もしています。鮫川村は水の確保が難しい場所や狭い道が多く、地理を細かく把握する事が重要だそうです。「住民目線の消防行政サービスの向上を目指すと共に、年々多様化・大規模化する災害・事故等に対し、住民の安心安全を守るため消防業務に励みます」と熱くお話しいただきました。

鮫川分署では、住宅用火災警報器の設置を呼び掛けています。全国の住宅火災による死者の大半が煙の有毒ガスによるものです。また、住宅用火災警報器の寿命は10年と言われています。大切な家族を守るため、住宅用火災警報器を正しく設置しましょう。

▼機材の説明を受ける消防団員



▼新入団員は放水も体験しました



6月2日（日）に青少年広場で行われた消防資機材取扱講習会及び新入団規律訓練では、鮫川分署員6人が指導にあたりました。今回参加したのは団員約130人です。入団した2年目までの団員8人は、太田分署長から消防団としての心構えを学びました。

また、今年度より新たに消防団の消防服が新しくなりました。国が推奨するデザインとなっています。裏表紙にカラーで紹介します。

— 鮫川分署よりお知らせ —

救急電話相談

搬送に時間がかかる鮫川村では、早い対応が重要になります。救急車（119番）を呼ぶか迷った時は相談ください。

▶県内のプッシュ回線・携帯電話からは

7 1 1 9

▶ダイヤル回線・IP電話からは

024-524-3020

村の農業をけん引 —新たに2経営体が家族経営協定—

新たに2つの経営体が家族経営協定書を締結し、5月30日に村役場で家族経営協定調印式が行われました。

宗田雅之村長は「若い人が農業に励んでくれるのは明るい兆し。しっかりと支援していくので、村の農業をけん引して欲しい」と激励しました。調印式には宗田村長のほか、村農業委員会の鷺野谷重一会長、県南農林事務所農業振興普及部から笠原航副部長が立会いました。

村での家族経営協定は7年ぶりで、白坂家が7例目、鈴木家が8例目になります。



後列：県南農林事務所農業普及部副部長(左) 村農業委員会会長(右)
前列：白坂農園(左) 宗田村長(中央) さめがわドリームきのこ園(右)

家族経営協定とは

農業経営に関わる家族が、意欲とやりがいを持って経営参加できる魅力的な農業経営を目指し、経営方針や役割分担等、家族みんなが働きやすい就農環境について、家族間で十分な話し合いを行い、取り決めるものです。



白坂農園（酒垂）

経営主 **白坂 忠幸**（写真左）

▶若い人が加わってくれて心強い。ひとつでも多く学び活かせるようサポートしていく。

後継者 **白坂 光太郎**（写真右）… 甥

▶やるからには生産性を上げて良いものを届けたい。県南を代表する農家になれるよう頑張ります。

主な作物 うど・うるい・にんじん・ねぎ

モットー 農と遊び作る楽しさ喜び届けたい

さめがわドリームきのこ園（馬場）

経営主 **鈴木 幸男**（写真左）

▶息子が就農してくれて希望を大きく持っている。どんどん仕事を任せていきたい。

後継者 **鈴木 智大**（写真右）… 息子

▶知識、技術はまだまだだが、鮫川村の活気につながるよう頑張りたい。

主な作物 菌床しいたけ・アスパラガス・柿

モットー 家族がみんなで楽しく明るく元気に農業経営をします



Samegawa dream kinokoen



暑さに負けずはつらつとプレー

白熱したプレーで争う

村長杯争奪ゲートボール大会

6月5日に第18回鮫川村長杯争奪ゲートボール大会がさざり荘ゲートボール場で開催されました。開会に先立ち90歳以上の大会出場者が表彰されました。該当者は5人で、この日の参加者の最高齢は94歳でした。各地区から計8チームが参加し、白熱したゲームが繰り広げられ、見事に西野チームが優勝しました。

活躍に期待

春季東北高校野球大会出場

6月10日に村長室で激励金交付式が行われ、宗田村長から光南高校3年野球部の須藤颯歩さん（滝）に激励金が手渡されました。キャプテンとしてチームをけん引している須藤さんは「初戦は仙台育英高校ですが、相手がどこであれやるべきことは変わらない。優勝を目指して頑張りたい」と力強く意気込みを語ってくれました。なお、6月14日に行われた試合は3-8で惜しくも敗れました。



力強く意気込みを語ってくれた須藤さん



はだして田植えに挑戦

昔ながらの方法で

鮫川小学校5年生が田植え

5月29日に、鮫川小学校（吉田智校長）の5年生が田植えを行いました。ボランティアティーチャーの星徹さん（数）と保護者の指導の下、はだして泥だらけになりながら田植えを体験しました。はじめは泥の感触に戸惑っていた児童たちも、時間が経つにつれ慣れた手つきで上手に苗を植えていました。秋には稲刈りを行い、収穫祭を行う予定です。

木を植え豊かな森をつくる

第73回地方植樹祭

5月23日に第73回地方植樹祭が行われました。毎年県南9市町村で持ち回りで行われるもので、今年は「ゆうきの郷土」が会場となりました。宗田村長は「これまで以上に村の里山環境を守る取り組みに力をいれる」とあいさつし、こどもセンターの園児が緑の誓いを元気に読み上げた後、記念樹のハナモモを植樹しました。



暗唱した緑の誓いを述べる園児たち



サポートランナーも務めたボランティアの中学生

笑顔でゴール

第33回さわやか高原ロードレース大会

6月16日に鹿角平観光牧場で第33回さわやか高原ロードレース大会が開催されました。村内外からおおよそ190人が参加し、青空の下、鹿角平を駆け抜けました。鮫川小学校の児童はマラソン記録会も兼ねており、日頃の成果を存分に発揮しました。また、鮫川中学校からは8人の生徒がボランティアスタッフとして参加し運営をサポートしました。



勢いよくスタートする小学1・2年生男子



お父さんと手をつないでゴール



松本さんから指導を受けながら大豆を植える児童たち

村の特産品を学ぶ

鮫川小学校3年生が大豆づくり

6月12日に鮫川小学校3年生が、体育館裏の畑に大豆の種まきを行いました。今年度も松本哲明さん（二反田）をボランティアティーチャーに迎え、村の特産品である大豆づくりを学びます。秋には収穫し、豆腐や豆乳プリンを作る予定です。松本さんの指導の下、暑さに負けず児童たちは一粒一粒大切に大豆を蒔きました。



赤ちゃんに離乳食を食べさせる児童

こんにちは赤ちゃん

思春期ふれあい体験事業

6月13日に鮫川小学校6年生の児童19人が、村内の3組の親子と触れ合いました。児童たちは、「妊娠中大変だったことはなんですか」「赤ちゃんはどのくらい眠りますか」などお母さんに積極的に質問しました。参加したお母さんから「みんなも同じように成長してきました。大きくなって子どもを持つ機会があれば、今日の事を思い出してくれたら嬉しいです」と話があり、児童たちは真剣に耳を傾けていました。

Book 図書の缶詰

図書館からおすすめの本をご紹介します
鯉川村図書館 ☎ 29-1150

やさしさを忘れぬうちに
著：川口俊和(サンマーク出版)



とある街の、とある喫茶店。とある座席に座ると、望んだとおりの時間に戻れるという。ただし、過去に戻っても現実是不変ならないなどの5つのルールが。離婚した両親に会いにいく少年。出産直前に夫を亡くした女性。娘の結婚を許してやれなかった父親。好きな人に思いを伝えられなかった女性。涙なくしてはいられない4人の物語です。

おかあさんのそばがすき
～犬が教えてくれた大切なこと～
著：今西乃子(金の星社)



蘭丸くんを家族にすると決めた著者。そして、ずっとお母さんでいると約束しました。ふたりはいつも心で会話をしています。嬉しいときも、寂しいときも蘭丸くんの言葉が心に届くのです。一緒に過ごせる時間はあっという間に過ぎていきお別れの時…。大切なたくさんの思い出を綴った蘭丸かあさんの記録です。



第3土曜日は
家族一緒に読書の日
←新着図書はコチラ

「さめがわの日常写真展」 村内巡回展示のお願い

村の何気ない日常をキリトル をテーマに、令和3年度から活動を開始している“インスタでさめがわ応援隊”。これまでにSNSに投稿された写真を、令和6年2月に福島市のコラッセふくしまにて「さめがわの日常写真展」として展示しました。

それらの展示作品を、村内の商店・飲食店・事業所等で分散展示をすることで、村内周遊のきっかけづくりと地域活性化に繋げようと「村内巡回展示」を開始しています。

展示にご協力いただける事業所をまだまだ募集しています。

村では、この取り組みを通して、将来的に芸術・文化に触れる機会の創出、自己表現の機会が身近にある環境づくりを目指します。

設置場所

村内事業所 23か所

※R6.6.26現在

募集期間

令和6年7月31日(水)まで

申込先

村づくり推進室

▶お電話でお申し込みください

設置場所の詳細は後日整理しSNSで公開していく予定です。

問 村づくり推進室村づくり推進係

☎ 57-6332



村内に展示された写真
(村民の店すまいる)

私の将来の夢は美容師になることです。現在、美容学校に通っており美容師になるための知識の習得や勉強に励んでいます。

先日、高校生に向けたオープンキャンパスがあり、ヘアアレンジやメイクで各担当に分かれ、実演を行いました。その中で私はメイクの担当になり、本番までいくつもの困難に直面することがありました。しかし、周囲のアドバイスや何度も練習を重ねたことで、失敗から得たことやいちから自分で作り上げた成果をみんなに披露することができました。モデルになってくれた方が、はじめて鏡を見た時の表情や周りからいただいた評価で、そのひとつひとつ

村民【随想】リレー — ③①

三瓶 紅音さん 夢に向かって

が自分の自信に繋がっていると感ずることができ、納得のいく結果に繋がりました。

今回こういった経験を通して、美容師という夢に向かって頑張ってきて良かったと改めて実感することができました。実際に美容室に立った時「この人でよかった」と思ってもらえる美容師になりたいです。そして、ひとりでも多くの人を綺麗にして、たくさんの人を笑顔にしてあげたいです。

次号は、円谷楓華さん(茅)にバトンタッチ！

俳句

ふるきとはあおい紫陽花山の百合

中井 恒峯

集落の灯りの先の天文台

渡辺 家造

朝ぼらけ植田広がる城下町

山本 恵子

草刈りに腰休めつつボランティア

服部 啓一

若葉風鼓笛隊待つ曲角

鈴木 米子

草深くぼんたの里の遠郭公

斎須 信子

短歌

杖つきて朝の畑をめぐりゆく育つ野菜に
元気をもらう

関根キヌ子

独居もつれづれむなし時ありて夕餉の茶
漬けサラサラと食む

須藤 幸子

夜更けまで言葉さがして短歌を詠む脳
裏をすぎる母の面影

赤坂 和子

旧暦の五月五日の柏餅義母に教わりあ
んを煮つめる

藤田智枝子

風雨でも休暇もなくて立ち続く衣更せ
ぬ私はポスト

服部 啓一

四季の歌くりかえし聞くこのゆとり夫
居ったかと代田ながめる

鈴木イミ子

梅雨晴れの遠い山脈かすみ立ち本当の
空はまだ遠いかも

矢吹 一二

広報さめがわではみなさんの俳句・川柳・短歌などの作品を募集しています。掲載の相談は村づくり推進室広報担当まで。

問 村づくり推進室 ☎ 57-6332

鮫川村役場

(代表・総務課) ☎ 0247-49-3111
FAX 0247-49-2651
災害時対応電話
☎ 49-3302・☎ 49-3303

■開庁時間 平日 8時30分～17時15分
住民票や所得証明書などをお求めで、業務時間内の来庁が難しい人は、事前に電話をいただければ時間外でも対応が可能です。
土日祝日の交付はできませんのでご了承ください。

■ふるさと納税・寄付 [5月受理分]
※村社会福祉協議会への寄付は除く
・ふるさと納税 … 44件
ふるさと納税サイト

■今月の納税
・固定資産税第2期 【納期限:7月31日】
・国民健康保険料第2期 【納期限:7月31日】
・介護保険料第2期 【納期限:7月31日】
■6月号の訂正とお詫び
情報BOXのページのふるさと納税・寄付の受理月に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。
誤▶1月受理分 → 正▶4月受理分

子どもの定期予防接種について

子どもの定期予防接種は、対象の期間内で接種することによって、病気の重症化やまん延を予防することができます。母子健康手帳等を確認し、対象の期間内に接種することをおすすめします。

- ▶対象期間の短い予防接種
次の予防接種は対象期間が短いため、今年度、対象となっているお子さんについては、年度内に接種をしましょう。
- ①MR2期（麻しん風しん）：就学前の1年間
 - ②二種混合 …… 小学6年生
 - ③日本脳炎2期 …… 小学4年生
- ▶日本脳炎の特例措置
平成7年4月2日から平成19年4月1日の間に生まれたお子さんについては、本来の定期接種の期間内に接種の積極的推奨が差し控えられていたため20歳未満まで定期接種として接種できます。
- ☎ 住民福祉課健康係 ☎ 49-3112

国民年金保険料のお支払いが困難な人へ

収入の減少や失業等により国民年金保険料を納めることが経済的に困難な場合は「保険料免除制度・納付猶予制度」の手続きをすることで、保険料が全額または一部免除になる場合があります。

- ①免除制度
本人、配偶者、世帯主の前年所得が一定以下の場合や失業などの理由がある場合は、申請により保険料の納付が全額または一部免除になります。
- ②納付猶予制度
50歳未満の人で、本人、配偶者の前年所得が一定以下の場合は、申請により保険料の納付が猶予されます。

対 象 国民年金第一号被保険者
申請期間 令和6年度分：令和6年7月～令和7年6月
※免除等での「年度」は、7月から翌年6月までになります。

そ の 他 失業したことにより免除申請をする場合は証明書類（雇用保険受給資格者証または雇用保険被保険者離職票の写し）の添付が必要になります。

☎ 住民福祉課住民係 ☎ 49-3112
日本年金機構白河年金事務所 ☎ 0248-27-4161

令和7年度採用消防職員採用候補者試験

採用人数 8名程度
受験資格 平成10年4月2日から平成19年4月1日までに生まれた人
試験日時 令和6年9月22日（日）
受付期間 令和6年7月1日（月）から令和6年8月15日（木）まで
申込方法 試験申込書等に、必要事項を記入し白河地方広域市町村圏消防本部総務課総務係に提出してください。試験申込書等は、白河地方広域市町村圏消防本部及び各消防署に設置してあるほか、ホームページからもダウンロードできます。

☎ 白河地方広域市町村圏消防本部総務課総務係 ☎ 0248-22-2168

ホームページ

7月28日は日本肝炎デーです

ウイルス性肝炎は、肝炎ウイルスに感染して肝臓の細胞が壊れていく病気です。肝臓は沈黙の臓器と言われ肝炎ウイルスに感染しても、ほとんどの場合自覚症状がありません。肝炎は早期発見し、早期に治療を行えば重い病気になるのを防げます。村では、健康診査の中で肝炎ウイルス検査を行っています。早めに肝炎ウイルス検査を受けましょう。

実施期間 令和6年7月3日(水)～令和6年7月9日(火)
場 所 村保健センター
対 象 ・40歳になる人(令和7年3月31日到達年齢)
・41歳以上で今まで検査をしていない人
負 担 金 無料
申 込 住民福祉課健康係の窓口または電話でお申し込みください。
☎ 住民福祉課健康係 ☎ 49-3112

HPV ワクチン接種

下記対象者の公費による接種は令和7年3月までとなっています。接種は合計3回で、完了するまで約6か月間かかります。接種を希望する人はお早めに接種を検討ください。

対 象 次の2つの条件を満たす人
①平成9年度生まれ～平成19年度生まれの女性（1997年4月2日～2008年4月1日生まれ）
②過去にHPVワクチンの接種を合計3回受けていない人

予診票のない人は住民福祉課健康係にお問合せください。
☎ 住民福祉課健康係 ☎ 49-3112

多重債務・貸金業に関する相談窓口

財務省東北財務局福島財務事務所では、借金を抱えお悩みの方々からの相談に応じています。借金の状況をお聞きし、必要に応じて弁護士・司法書士などの専門家に引継ぎを行います。相談は無料、秘密厳守です。お気軽にご相談ください。

・貸金業者や、いわゆる「ヤミ金融」業者に関する情報
・返済しきれない借金のこと など

相談窓口 財務省東北財務局福島財務事務所 理財課
受付時間 平日：8時30分～12時、13時～16時30分
電 話 024-533-0064

令和7年度鮫川村職員採用候補者試験（一般事務・保健師）

村では一般事務（大卒・高卒・社会人経験者）および保健師（資格免許職）の令和7年度鮫川村職員採用候補者試験を、公務員試験対策を必要としない「総合能力試験（SPI試験）」により行います。SPI試験は全国どこからでも受験が可能です。

■試験職種・採用予定人数
①一般事務 若干名
②保健師 1名
▶第1次試験…SPI試験（性格検査含む）
▶第2次試験…個別面接、小論文

■申し込み期限
令和6年8月9日（金）
■申し込み方法
原則申し込みフォームからお申し込みください。
申し込みフォーム

その他、詳細は村ホームページをご覧ください。
☎ 総務課総務係 ☎ 49-3111

トレーニングセンター夜間プールが始まります

7月20日からトレーニングセンター夜間プールを開始します。ぜひご利用ください。

利用期間 令和6年7月20日（土）～令和6年8月25日（日）
利用時間 19時～20時50分
夜間休業日 毎週月曜日・祝日及びお盆（8月11日～8月15日）の夜間
そ の 他 係員の指示に従い、プール使用上の注意を守り、けがのないようにしましょう。
また、新型コロナウイルス感染拡大防止の対応にご協力ください。

☎ トレーニングセンター ☎ 49-3295

塙厚生病院小児科外来土曜日が休診になります

塙厚生病院の小児科外来は、令和6年7月から土曜日が休診となります。受診の際はお間違えのないようご注意ください。

☎ 塙厚生病院 ☎ 43-1145

暮らしのカレンダー

7/1 月	
2 火	住民総合健診
3 水	手まめ館定休日
4 木	住民総合健診
5 金	住民総合健診
6 土	住民総合健診
7 日	第1日曜日は環境美化の日 住民総合健診
8 月	3か月児健康診査 / お母さんの口腔健康相談
9 火	住民総合健診
10 水	
11 木	
12 金	
13 土	
14 日	
15 月	海の日
16 火	手まめ館定休日
17 水	やまぶきの会
18 木	3歳児健康診査 心配ごと相談 / 終業式
19 金	年長児お泊り保育 (こどもセンター)
20 土	
21 日	
22 月	
23 火	
24 水	
25 木	
26 金	夏祭り会 (こどもセンター)
27 土	
28 日	
29 月	
30 火	
31 水	
8/1 木	
8/2 金	

戸籍の窓 ※ 4 月届け出分・敬称略

お誕生	住 所	氏 名	性	月 日	保護者
	上 高坂	ユズキ 柚希	女	5. 9	翔里絵
	戸 草 三瓶	コトナ 琴椰	女	5. 10	浩斗 琉央

おくやみ	住 所	氏 名	月 日	年 齢
	蕨ノ草 円 谷	由 郎	5. 3	93歳
	水 口 水 野	昭 也	5. 3	95歳
	遠ヶ竜 佐 藤	春 枝	5. 13	88歳
	名 下 須 藤	啓	5. 20	89歳
	反 田 松 本	セ ツ	5. 21	91歳
	水 口 芳 賀	弘	5. 24	97歳

人の 動き	人口	2,883 人	(- 5)
	男	1,489 人	(- 1)
	女	1,394 人	(- 4)
	世帯	1,042 戸	(- 1)

6 / 1 現在
() は前月比

診療所送迎車運行日 ※ 予約は前日まで

曜日	月	火	水	木	金
地区	赤坂中野 赤坂東野・ 石井草	赤坂西野 西山	全村	青生野	富田 渡瀬

間 村国保診療所 ☎ 4 9 - 2 0 2 8

NOTE

毎月8日は歯の日です
防災無線で虫歯予防を呼びかけます



6月の担当は
さめがわこどもセンターの5人です。
左から 中島雫さん 霜田美梨さん 関根花暖さん
赤坂嶺さん 中川西莉暖さん

ママカフェ

健鯨運動教室

筋力づくり教室

あおぞら号屋バス運行日

教育委員会便り 第3回

今年の鯨川小学校

鯨川小学校の児童数は6月10日現在、1年生23名、2年生6名、3年生18名、4年生19名、5年生18名、6年生19名の計103名です。

4月に新たに4名の転入職員と元気な新1年生を迎え、令和6年度をスタートしました。4月下旬には「なかよし遠足」で1年生から6年生までの縦割り班で館山公園に登りました。楽しくレクリエーションをしたり、一緒にお弁当を食べたりして、1年生を歓迎しました。

5月半ばにはたくさんの来賓・家族・地域の皆様のご声援の中、「大運動会」を開催することができました。紅組、白組それぞれ一丸となって優勝をめざして熱戦を繰り広げました。

5月末の「交通安全鼓笛パレード」では、村民の皆様の声援を受けながら、約2km

の道のりを無事に演奏することができました。

その他にも3年生の「大豆栽培」や5年生の「田植え」など地域の方のご協力をいただきながら、多様な教育活動を進めています。

10月末には、子どもたちも楽しみにしている「さめっ子フェスティバル」があります。おかげさまで、昨年度は参観された方々から好評を得ることができました。今年度もご家族だけでなく、地域の皆さんにも学校へ足を運んでいただき、ますます磨きかけた学習の成果を披露できるよう準備していきます。

これからも地域の皆様のご協力を得ながら、村や地域について学び、地域のために貢献し、地域と共に歩む学校として教育活動を進めていきたいと考えています。ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。



1. 6年間の小学校生活のスタートです 2. 館山公園の山頂でお弁当を食べたなかよし遠足 3. 元気に選手宣誓を行いました 4. 全学年でバトンをつないだリレー 5. 沿道には多くの村民が駆け付けました 6. はだしで田植えを頑張りました 7. 一粒一粒大切に大豆を植える児童